

MR.SHA-MAN POST

しゃ〜まん通信 VO.1

新型車続々登場!!

スズキからはアルトがフルモデルチェンジして登場!

12月10日、スズキは9代目にあたる新型アルトを発表しました。「気軽」「安心」「愛着」がコンセプトの、親しみやすさを重視したデザインです。

安全面ではサイド&カーテンエアバッグ、夜間の歩行者も検知するデュアルカメラ式のプリクラッシュ・セーフティを全車に標準装備。さらに、ヘッドアップ・ディスプレイと全方位カメラも用意し、快適・安心装備も進化しています。

新世代エンジンとマイルドハイブリッドで燃費を追求し、WLTCモードは軽自動車トップの27.7km/Lを達成してエコカー免税(4WD車は50%減税)に適合。価格も考慮し、ガソリン車の設定もございます。

車両本体価格は94万3800円から。

ALTO



全高は50mm、室内高は45mm高くなった

NEW!!

上田店
試乗車あります!

Spacia

試乗車
準備中!



大人気! スペーシアシリーズがさらに進化

12月3日、スズキは一部改良した「スペーシア」シリーズを発表しました。

スペーシア、スペーシア カスタムのフロントグリルのデザインが変更されています。スペーシア カスタム、スペーシアギアは、インパネカラーパネルやシートなどのアクセント色の変更されるなど、内装のデザインも変わっています。ボディカラーも一新されました。ほかにも、夜間の歩行者も検知可能なデュアルカメラブレーキサポートとSRSカーテンエアバッグを標準化。さらに、全車追従機能付きアダプティブクルーズコントロールを、新たに採用。車両進入禁止に加えてはみ出し通行禁止、法定速度、一時停止も認識するように仕様変更で、スズキ・セーフティサポートの機能をさらに充実させています。そして今回の一部改良では、コネクテッド機能「スズキコネク」を同社の国内では初めて搭載しました。

車両本体価格は139万4800円から。

"スズキコネク"とは?

事故や緊急時に消防・警察への通報をサポートする「スズキ緊急通報(ヘルプネット)」、車両に発生したトラブル解消をオペレーターがサポートする「スズキトラブルサポート」、遠隔でのエアコン操作などのリモート操作や駐車位置、運転履歴などの確認が可能な「スズキコネクアプリ」などといった新サービス。月額550円。(初度登録から12ヶ月は無料)



スペーシアギアには自然体なアウトドアテイストの特別仕様車「MY STYLE」が追加(右下)

1960年誕生、ユーザーのニーズに合わせて進化を続けてきたロングセラーカーが新しくなった!

12月20日、ダイハツアトレーとハイゼットカーゴのフルモデルチェンジ・ハイゼットトラックもマイナーチェンジを発表しました。

後レートハイゼットカーゴのフルモデルチェンジは実に17年ぶりとなります。パワートレインには、FR用CVTを軽商用車として初採用し、燃費や静粛性など基本性能を向上させました。

ハイゼットカーゴ、アトレーは商用車に初めてDNGAプラットフォームを採用。またCVT車としてクラス初となる電子制御式4WDを採用。

安全面では、最新の予防安全機能「スマートアシスト」を搭載。衝突回避支援ブレーキ機能や衝突警報機能が向上し、支援車線逸脱抑制制御機能、ふらつき警報など計7つの機能が追加されました。

HIJET
CARGO



上田店
試乗車あります!

HIJET
TRUCK



上田店
試乗車あります!

ATRAI



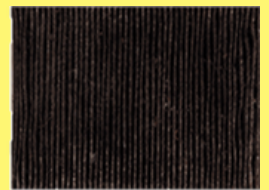
ハイゼットトラックは多載、多才、多彩の3つの要素を含めた「たさいトラック」が車両コンセプト。従来の広々とした荷室空間はそのままに、夜間作業時に便利なLED荷台作業灯の採用やインパネにアッパートレイが新設されるなど、豊富な収納スペースを確保しています。車両本体価格は104万5000円から。

ハイゼットカーゴの車両コンセプトは、「効率 極めた 活カカーゴ」。
荷室空間は、車体をスクエア化し荷室長1915mm×荷室幅1410mm(4名乗車時)
×荷室高1250mmとクラス最大の積載スペースを実現。
これにより、積載性や荷物の出し入れのしやすさなど、働き手の多様化に伴うニーズに対応しています。車両本体価格は196万8000円から。

アトレーは家、職場に次ぐ自分だけの「第三の居場所」を目指して進化。商用車ならではの広い荷室空間と350kgの最大積載量を活用するため、従来の「アトレーゴ」を4人乗車化しただけで刷新されました。レジャーやアウトドアなど、近年増加する軽サブワゴンの新しい使い方に着目し、内外装をアトレーならではの工夫が施されています。さらにハイゼットカーゴで支持を集めた、Cピラー後ろの車体上部を取り払いデッキスペースの荷台を確保した「デッキバン」をアトレーにも新設定。レジャーなどの幅広い使い方に対応します。車両本体価格は156万2000円から。

暖房が出が悪いのはエアコン本体だけの問題じゃない!?

先日お客様に暖房の効きが悪いから見てほしい・・・と声があり、お車をチェック!なんと原因はエアコンフィルターが汚れて目詰まりしていたことでした。車のエアコンフィルターはエアコンを使っていなくても、外気導入にしている際はかならず通り道になっています。外気に含まれる汚れや異物には、排ガス、PM2.5のような粒子状物質、砂やホコリ、花粉、虫、臭い、ウイルス、などなど・・・エアコンフィルターにはそのような不快な物質を取り除いて、快適な空気を作り出す機能があります。使い続けてしまうとその汚れで詰まってしまう、臭いの原因になったり、エアコンの効きが悪くなったり、フィルターにカビが生えてしまうことがあります。エアコンフィルターは定期的に変換しましょう!!



交換目安: 1年または10,000km走行ごと

新車・中古車・未使用車・自動車保険なんでもおまかせ◎
Mr.車manまでお気軽にお問い合わせください!

Mr.車man 全メーカー全車種取扱 スズキ・ダイハツ代理店

上田店 0267-24-2442 佐久店 0267-62-2633
若槻店 026-251-3030 川中島店 026-283-0323

0120-89-0255

ミスター車マンではInstagramで様々な情報をお届けしています。
@MR.SHAMANで検索!ぜひフォローしてください◎
ませそばに最近はまっているので、
おいしいお店があったら教えてください。。

